

「もりおか暮らしのアンケート」の実施結果について

1 趣旨

盛岡市内の避難者へアンケートを実施し、現在の住まい・仕事・健康等の状況と今後の居住意向等を調査することにより、今後の支援活動の参考とする。

2 対象

盛岡市内のみなし仮設住宅（民間賃貸住宅・市営住宅・県営住宅・国家公務員宿舎・雇用促進住宅）に入居中の548世帯（平成24年6月27日現在）。

3 方法

- ・原則無記名
- ・郵送により送付及び回収を行った。

4 実施期間

平成24年7月4日～20日

5 調査の内容

住まい・仕事・健康などの質問項目について選択肢から回答を選ぶほか、現在の困り事・心配事等について自由に記載してもらうこととした。

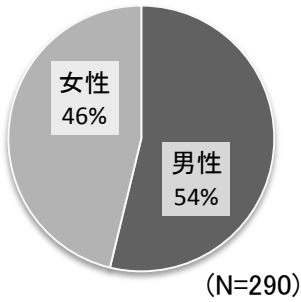
6 調査結果

- ・回答数：295世帯（53.8%）
- ・設問及び回答内容：別紙のとおり

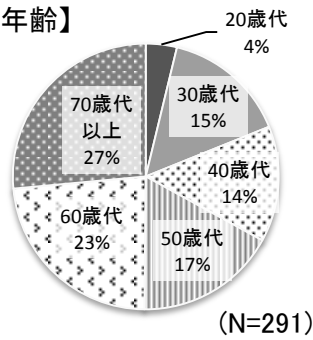
もりおか暮らしのアンケート実施結果

回答者

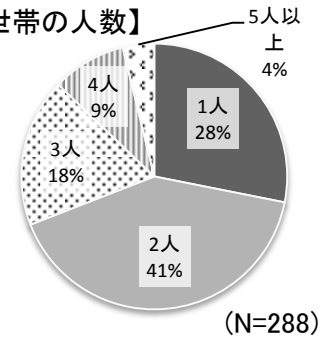
【性別】



【年齢】

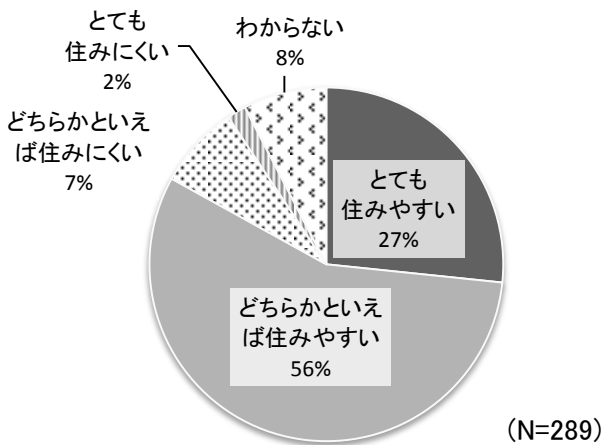


【世帯の人数】



■住まいや近所づきあいについて

問1 盛岡市は住みやすいと感じていますか？



「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせて83%が盛岡市は「住みやすい」と回答している。

問2 住みやすいと感じる理由は何ですか？（自由記載）

（主なもの）

- ・ 自然がたくさんあり街には必要な物がそろっている。
- ・ 仕事が多く、交通機関の便が良い。
- ・ 日常の買い物・交通手段が便利である。病院が多く近くにある。
- ・ 近所の人に優しくしてもらっている。
- ・ 津波の心配がない。

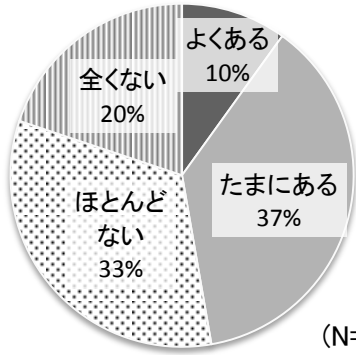
問3 住みにくいと感じる理由は何ですか？（自由記載）

（主なもの）

- ・ 寒さがひどい。商業施設が少ない。
- ・ 冬の雪かきや道路の凍結が思ったより長く続き外出が恐く億劫になった。
- ・ まだ環境に慣れていない。地域性が違う。
- ・ 田舎の近所づきあいがなく、冷たさを感じる。
- ・ 沿岸と内陸では空気が違う。盛岡は暑く浜風が懐かしい。

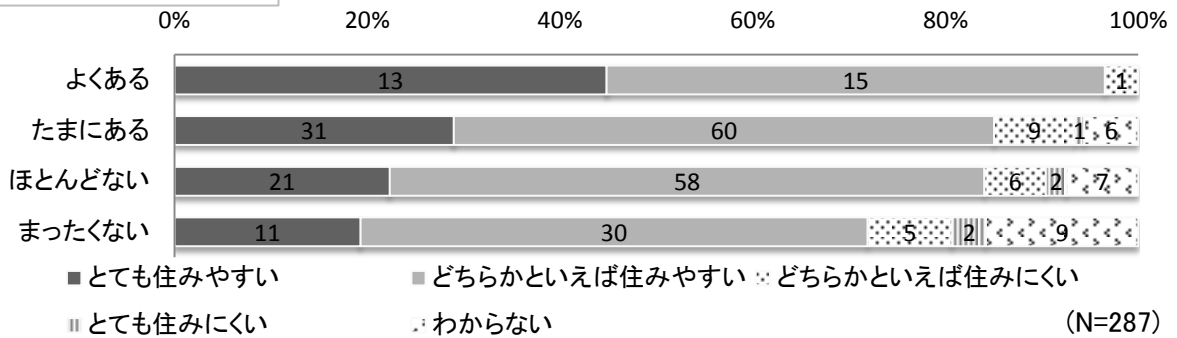
もりおか暮らしのアンケート実施結果

問4 近所の方と交流はありますか？

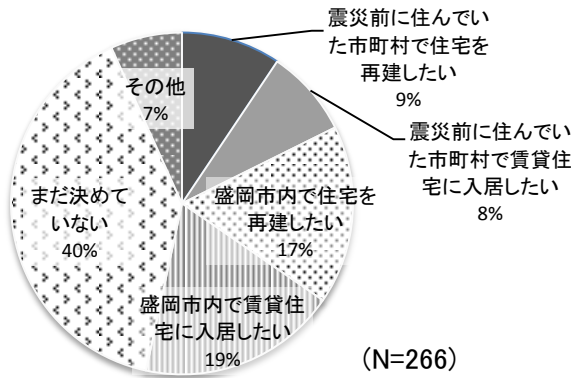


「ない」がやや多い。
「ある」と回答している方は「ない」と回答している方より「住みやすい」と感じる割合が高い。

問1とのクロス集計



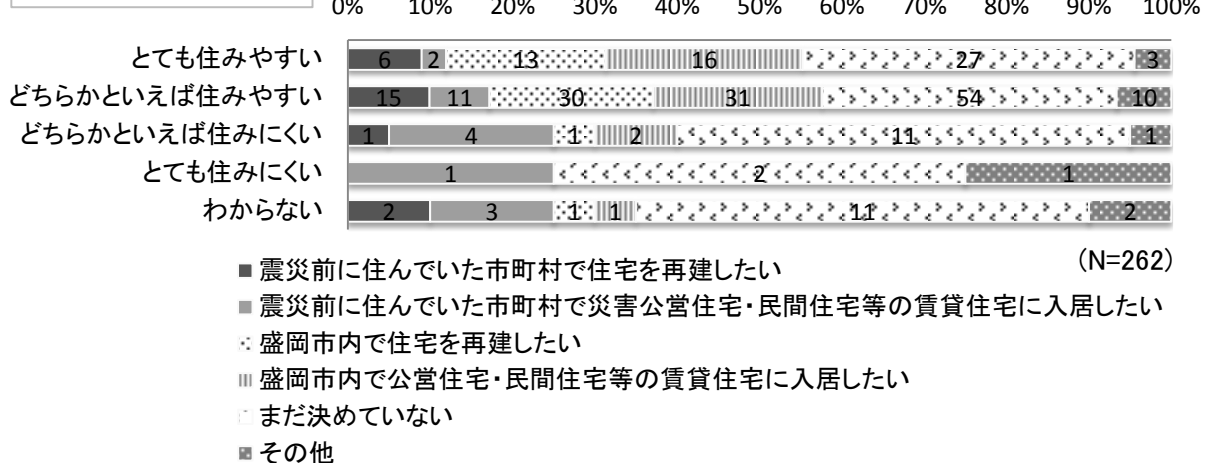
問5 これからの住まいをどのようにしたいと考えていますか？



「震災前に住んでいた市町村で住宅を再建したい」「震災前に住んでいた市町村で賃貸住宅に入居したい」を合わせて17%、「盛岡市内で住宅を再建したい」「盛岡市内で賃貸住宅に入居したい」を合わせて36%。

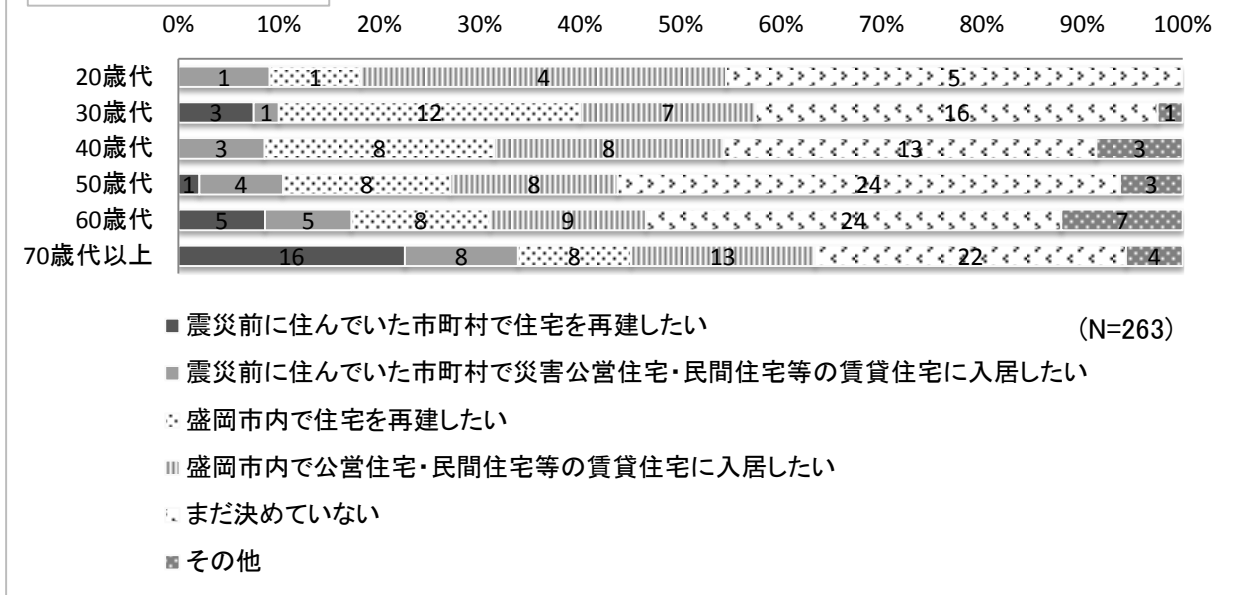
その他の内容は「子供が高校を卒業するまでは盛岡で暮らし、その後は地元に戻りたい」「内陸で住宅を再建したい」等。

問1とのクロス集計



もりおか暮らしのアンケート実施結果

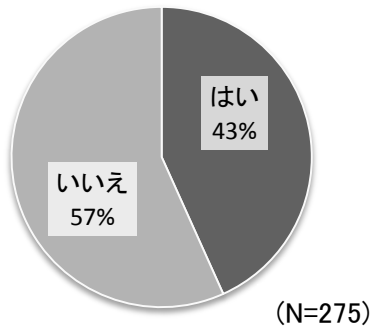
年齢とのクロス集計



「住みやすい」と感じている方は「盛岡市内に居住したい」という割合が高い。
20歳代～60歳代は「盛岡市内に居住したい」という割合が高く、70歳代以上は「震災前に住んでいた市町村に居住したい」という割合が高い。

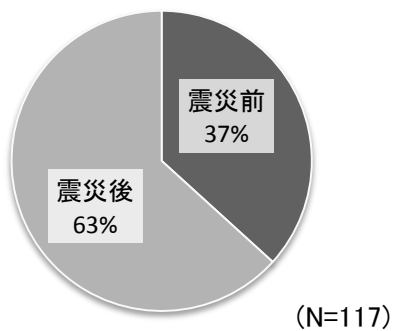
■仕事について

問6 現在、仕事をされていますか？



「いいえ」が半数以上。
回答者の約半数が60歳代以上であるためと考えられる。

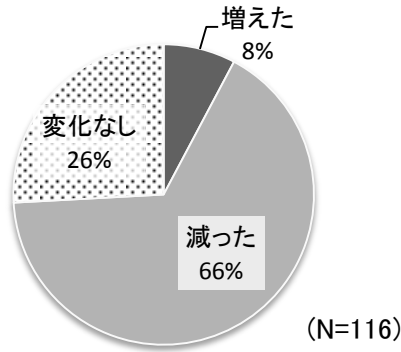
問7 現在の職に就いたのはいつからですか？



「仕事をしている」と回答した方への設問。
「震災後」が63%と多い。

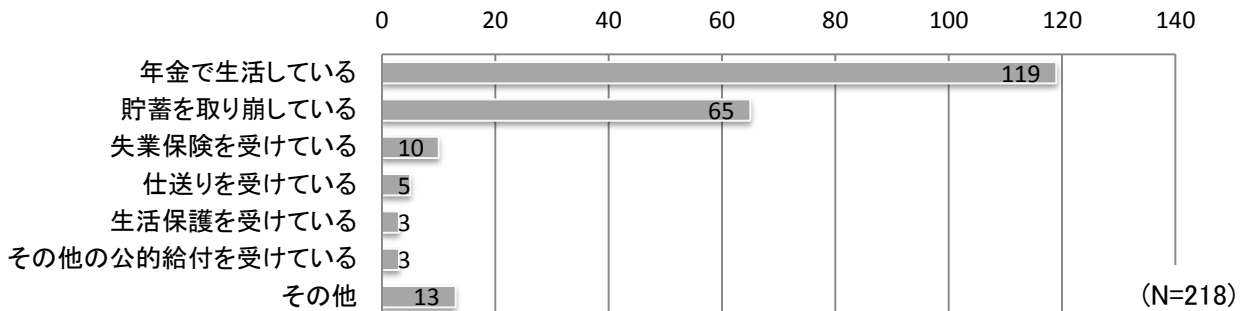
もりおか暮らしのアンケート実施結果

問8 震災後に収入はどのように変化しましたか？



「仕事をしている」と回答した方への設問。
「減った」が66%と最も多い。

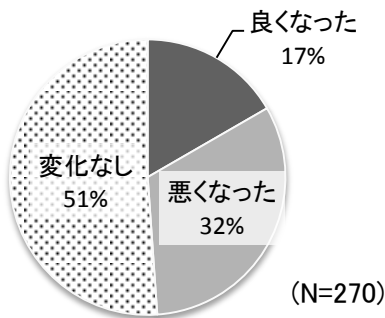
問9 世帯として、どのように生計を維持していますか？（複数回答）



「仕事をしていない」と回答した方への設問。
「年金で生活している」が最も多く、次いで「貯蓄を取り崩している」が多い。

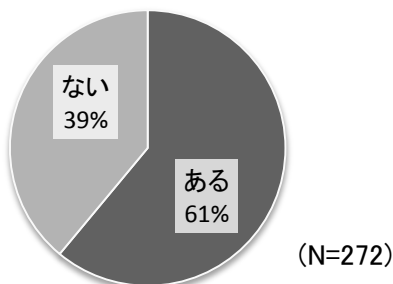
健康について

問10 盛岡に避難してきてから、健康状態はどのように変化しましたか？



「変化なし」が半数を超えているが、「悪くなった」が32%。

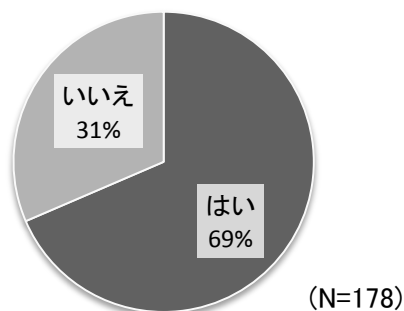
問11 震災後、精神的な不安のために体調が悪くなったことはありますか？



「ある」が6割を超えている。

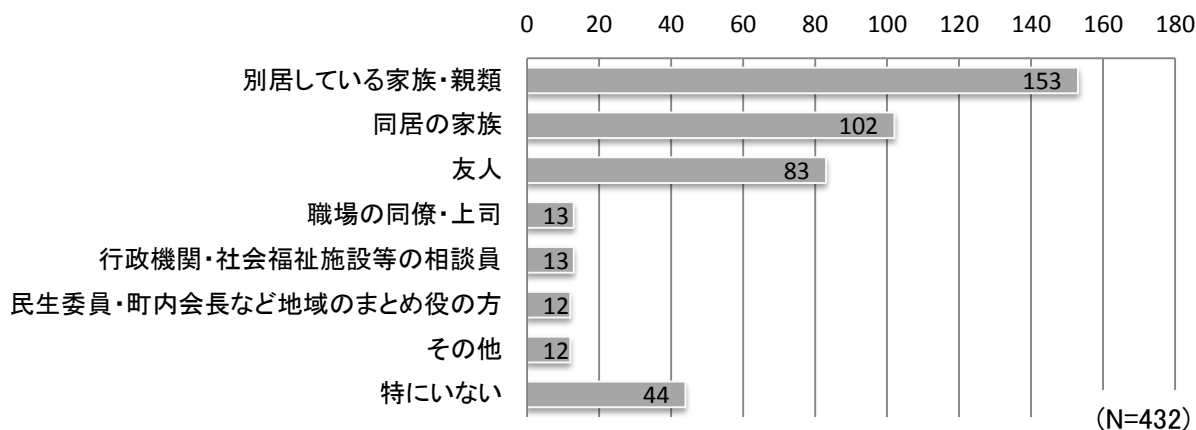
もりおか暮らしのアンケート実施結果

問12 病院へ通うなどの対策をとりましたか？



「震災後、精神的な不安のために体調が悪くなった」と回答した方への設問。
約7割が対策をとっている。

問13 生活上の困り事や心配事を相談する相手は誰ですか？（複数回答）



「別居している家族・親類」が最も多く、次いで「同居の家族」「友人」が多い。「特になし」がそれに続く。

問14 現在の困り事や心配事などのほか、盛岡での生活や将来について、日頃考えていることがありましたら自由にご記入ください。

(主なもの)

- ・震災前に住んでいた地域で家を再建する予定であるが、集団移転地の宅地造成が遅れている状況である。そのため、家を再建するまでの間みなし仮設住宅に住めるのか心配である。
- ・今まで家賃を払って生活するという経験もないし将来も家賃生活ということも一度も考えたことがなかったので、震災で家を流失し今後の住まいを考えると不安でいっぱいである。盛岡にも復興住宅の建築をお願いしたい。
- ・災害公営住宅の状況などが盛岡にいるとなかなか伝わってこないのが不安になり、地元の仮設住宅に移ることも考えている。
- ・盛岡に自分の経験してきた仕事がなかなかなくて困った。
- ・現在の仕事はパートなので収入が少なく今後のことが考えられない。何とか正社員として働く会社を見つきたい。
- ・産直のような場所など、被災して盛岡に住んでいる人たちが集まってできる仕事があればよいと思う。
- ・子どもの健康が心配。毎月11日が近づくと精神的に不安定な様子を見せる。
- ・老老介護をしており将来が心配である。
- ・中学1年生と中学3年生の2人の子どもがおり、今後教育・学校進学等にお金がかかってくるのに加え、借家住まいを続けなければいけないので経済的な不安がある。